

「技術・家庭科」(技術分野)の学習

1. 教科の目標

- ・生活の営みにかかる見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活と技術についての基本的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど課題を解決する力を養う。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構想に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

2. 観点別評価項目と主な評価内容

	観 点	主な評価観点
①	知識・技能	テスト、制作物
②	思考・判断・表現	テスト、プリント
③	主体的に学習に取り組む態度	授業中の活動の様子、プリント

3. 観点別の具体的な心構えや学習方法（①～③は、上記の観点です）

	心構えや学習方法
①	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会で利用されている技術について理解している。 ・それらにかかる技能を身につけている。
②	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想する。 ・授業中の実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身につけている。
③	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の準備物をしっかり準備し、意欲をもって集中して取り組む。 ・製作実習では、安全に気をつけて計画的に学習を進める。 ・準備や後始末を協力して最後までやり遂げる。 ・毎回の授業を振り返って改善し、次に生かそうとしている。

4. 家庭学習のあり方

- ・家庭で学習内容を復習し、プリントを見直そう。
- ・計画的に提出物にとりかかり、期限を守ろう。
- ・授業で学んだ知識や技術を生活に役立てよう。
- ・授業中に出来なかった課題については、ファイルを家に持ち帰って完成させよう。

5. 年間指導計画

	1年 (35時間)	2年 (35時間)	3年 (17.5時間)
前期	<p>「A 材料と加工に関する技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション <p>「生活や社会を支える材料と加工の技術」</p> <p>材料の特徴と加工方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な加工方法 <p>けがき</p> <p>切断</p> <p>切削</p> <p>組み立て</p> <p>塗装</p> <p>「材料と加工の技術による問題解決」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計 <p>設計の進め方</p> <p>製作品の決定</p> <p>機能と構造</p> <p>構想図</p>	<p>「B 生物育成に関する技術」</p> <p>「生活や社会を支える生物育成の技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栽培の基礎 <p>「生物育成の技術による問題の解決」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の手入れ ・収穫 <p>「社会の発展と生物育成の技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ <p>「C エネルギー変換に関する技術」</p> <p>「生活や社会を支えるエネルギー変換の技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換のしくみ <p>電気エネルギーについて</p> <p>電気エネルギーの利用</p> <p>エネルギー変換と伝達</p>	<p>「D 情報に関する技術」</p> <p>「生活や社会を支える情報の技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活と情報のかかわり <p>情報伝達手段とメディア</p> <p>情報モラル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ活用の基本操作と活用計画 <p>目的に合った作品づくり</p>
後期	<ul style="list-style-type: none"> ・製図 <p>等角図、投影図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部品の加工 <p>制作準備</p> <p>けがき</p> <p>切断</p> <p>切削</p> <p>その他の加工</p> <p>点検と修正</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組み立てと仕上げ <p>組み立て</p> <p>塗装</p> <p>「社会の発展と材料と加工の技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ 	<p>「エネルギー変換の技術による問題の解決」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー変換を利用したものづくり <p>製作準備</p> <p>製作</p> <p>点検</p> <p>評価と反省</p> <p>「社会の発展とエネルギー変換の技術」</p> <p>資源、環境問題</p>	<p>「情報の技術による問題の解決」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを用いた計測制御 <p>身の回りの制御のしくみ</p> <p>機器を用いて、コンピュータによる制御の実習</p> <p>「生活や社会を支える情報の技術」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルのある快適な生活

